下総基地内のPFOS・PFOAの汚染は

“確固たる事実”「基地内土壌＆地下水調査を強く求めます」

下総基地の表流水の流出防止策（イオン交換樹脂での除去処理）の２回目の報告がありました（2026年4/28）。

今回は排水口①の処理後の**排水管の入り口での調査**と、排水口⑤の処理後、基地敷地を通った後の**敷地境界の地点**での調査も追加されました。

2/27、3/27の２回分の調査発表ですが千葉県・柏市が調べた水路（2/27）と合わせた発表となりました。

単位：ng/L　※ 指針値５０ng/L以下

調査日	PFOS等の合計値							
	排水口１			排水口２		排水口５		
	処理前	処理後	排水管入口	処理前	処理後	処理前	処理後	敷地境界付近
２月２７日	4,700	9	8	14	5	3,100	5	84
３月２７日	25,000	<4	<4	5	<4	2,000	<4	590

※ 「<4」は、定量下限値（4ng/L）未満

≪2026年2/27調査≫

排水口①では処理前4700―処理後9－排水管入口8～水路A：2700～1900ｎｇ/ℓ

排水口⑤では処理前3100―処理後5－敷地境界84～水路B：75～60ｎｇ/ℓ

＊金山落：名内橋33ｎｇ/ℓ、水路Bが流入道路280号の南260・北190ｎｇ/ℓ

調査結果からわかること

≪北東部を見てみると≫

１回目処理前2000が処理後４未満に。それが敷地外水路Ｂ（2024年2100の値だったところ）で240ｎｇ/ℓとなぜか上昇していました。

２回目では処理前3100処理後5。排水口⑤から敷地外へ出るまでの間（数十m）にある水路の敷地境界のところで84、敷地外水路Ｂで75ｎｇ/ℓとなりました。

＊処理後５まで落ちたものが敷地数十mを通過する間に84ｎｇ/ℓまでに上昇してしまったのは、どう見ても基地の敷地の土壌にＰＦＡＳ汚染があったのではないだろうかと思われます。敷地境界までの土壌の調査が必要です。

又、排水口⑤は2025年３月では1700ｎｇ/ℓだったものが今回3100そして１回目の時は4500まで値が上がっています。排水口⑤周辺の窪地の土壌の調査が必要だと思われます。（当然同時に基地内地下水の調査が必要です）

≪南東部排水口①は≫

１回目（11/26）処理前26000処理後４未満それが敷地外水路Ａで9400～1500。

２回目（2/27）処理前4700処理後9、排水管入口で8。それが敷地外Ａ水路で2700

～1900。
＊この南東部でも2025年3月4500ｎｇ/ℓだったものが２回目の今回4700、１回目は26000～44000まで高い値になっています。やはり消火訓練場周辺の土壌と排水口①周辺の土壌の調査、そして敷地外の水路周辺の土壌の調査が必要だと思われました。。（同時にやはり基地内地下水の調査も必要です）。

以上のように１回・２回のイオン交換樹脂装置での調査結果から、下総基地は２回の除去結果によってイオン交換樹脂によって表流水のPFOS・PFOAの濃度を低減させることができることが分かりました。
同時に調査のPFOS・PFOA濃度の結果からも基地内の土壌の調査、地下水の調査が何としても必要だということが分かります。

水路A（9400）から採水（5/22）

防衛省交渉（2026年5/28）

下総基地の２回目の報告を受けて防衛省環境政策課などの職員と市民の意見交換です。
交渉の中での主な回答
○除去のためのイオン交換樹脂はどのくらいで交換ですか？
：「一般に3～4か月で交換。使用済みのイオン交換樹脂は産廃業者が焼却処理。」
○事業費は？：
：「契約時4600万円でしたがこの６月末までで8200万円です。これからも同程度かかるでしょう。」
○排水口①で44000ｎｇ/ℓ、排水口⑤で4500ｎｇ/ℓと以前より高い値が出てますが？
：「確固たることを申し上げるのは困難です」
○排水口⑤処理後敷地内数十m通ると値が高くなるのはなぜ？
：「**下総基地との因果関係について確固たることは言えない**」
○排水口①で処理後４未満でも基地外の水路で9400ｎｇ/ℓになるのはなぜか？
：「基地外の調査について答える立場ではない」
○消火訓練場の周辺、排水口①周辺、排水口⑤周辺の土壌調査するよう要請したが、
：「土壌調査については今ＰＦＡＳの水・土壌への拡散について**知見を集めている**」と言って調べようとしない。
○市や県への財政支援を要請したら
：「ＰＦＯＳ・ＰＦＯＡはいろいろなところで、いろいろな形で使われてきており自衛隊との因果関係を確固と語るのは困難です」と言って財政支援をしようとしない。

＊「因果関係は確固として語れない」「知見を集めている」と言うばかり・・でも44000ｎｇ/ℓの表流水、敷地境界までの間で値が上がった事実については、はっきりと事実として認めました。基地内の汚染状況が確固たる事実なのですから土壌・地下水調査をすべきです。

「民主主義と自治そして平和主義」藤代政夫　　445-9144